

広報



ごじようめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話(018876)代 2100番
印刷所 湖東印刷所 電話(018876) 2430番 (一部五円)
郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行

チャームが(一〇番プザー) あなたを守ります。
浜の真砂は尽きるとも、世に泥
幾世代先の事まで予言?をした世
紀の泥さん石川五右衛門の申すど
おり、宇宙時代を迎えた今日でも
カッパライ、罫引、スリなどは今
もその敏腕をいかに発揮して
おります。
五城目警察署では、このような
盗難防止と、暴漢、痴漢の追放に
チャームと言うベストネームのつ
いた、一〇番プザーを推せんし
ております。
このプザーは、コンパクトタイ
プで乾電池一本で約二〇分連続鳴
り続け強力な力を発揮しながらあ
なたを守ってくれます。

すべての子どもに幸せを

五月五日は「子どもの日」である。戦後児童憲章が制定されてからすでに二二年目を迎えている。子どもは国の宝、明日への希望などともはややがては、はが実態はどうであらうか。両親の健在な子どもは、過保護「もやし育児」の事例があまりにも多く、社会的な問題にまでなっている。
一方不幸な事例も枚挙にいとまがない。最近では「幼な妻」とか「未婚の母」などの流行語が示めすように結婚に対する思想が、今までの大人の考えが及ばないところを進んでいる。それが「生み捨て」「置き捨て」「自分の手で幼な子の命を絶つ」「夫と子どもを残してドロン」「昔のタコ部屋式せっかん」などになつてあらわれ、子どもをめぐるとの問題は目を覆いたくなるようなことがあるにも多い。
一九七一年の統計によると、精薄児施設を利用している者が全国で二二、四〇〇人、同通園者三、三六七人、秋田県三七〇人。肢体不自由児施設利用者、七、



高崎の児童遊園地にて

六七一人、同通園者二〇、六六二人(秋田県二三五〇・重障身心障害児施設利用者二、九九二人)(秋田県八〇人)本町の施設利用者二〇名である。そして問題児相談件数が、実に二四五、九八〇件である。
この他に秋田県のみになるが、交通遺児五一六人、労働災害遺児四一人、自然災害遺児二五人等、九五三人六二三世帯におよんで、自然災害遺児二五人等、九五胎内の時すでにおかされ、生ける死かばねと化して生き続けている子ども、何と不幸な子どもも多いことか陽春の光を新しいフンドセルにあびて、喜々とした子ども達の姿を思い浮かべて胸をしめつけられるような親や家族の気持は名状しがたい。活しきにおそわれることであろう。「児童は、身体の不自由な場合または、精神の機能が不十分な場合に適切な治療と教育と保護が与えられる」と憲章にあるが、全ての児童が幸福になれるよう、すこやかな子を持つ親は、不幸な立場にある子どもの事を考えて、愛の手を差しのべてほしい。

△広報サロン▽ 健康である事の喜び

下高崎 加藤 金 一



私 過去三
回入院
生活をした事
がある
その度
に思う

事だが、健康である時のありがたさである。
昭和十八年フイリピン、セブ島にて入院生活七ヶ月、元気な職友を見ては、うらやましく思い、内地後送の時の情なきは今だに忘れられない。
最後の入院生活から十五年四月(高崎健康を守る会主催)胃の集団検診を受けた。精密検査を受けた結果手術を宣告された目の先が真暗やみになった。自覚症状もなかったが、医師を信頼して手術を受けた。順調に治ってくるにつれて、健康回復への喜びが、私の消え様とした希望の灯が再びもえはじめさせた。

秋田市の某医師が「人間一生涯から見れば一年や二年の療養生活は短いものだ」と言ってくれた事が今でも心に残っている。
退院後私の働いている職場で毎年行なわれる山神祭に招かれて行った時、工員一同暖くむかえてくれた時の嬉しさ、「生き延びて良かった」と心ひそかに思った。
病氣は自分で気づかないでいる場合もある。早期発見が何より大事であり、億劫がらず気楽に集団検診を受けると、人生長生きの秘けつの一つでもあることを身にしみて感じているひとりである。

広域市町村圏の計画と私たちの生活

私たちの生活の模範町村ほど遅れが著しくなつて

近年著しく向上する

と同時に、都市

にも効率する状態)や協議会方

式にも運営上限界があると

広域市町村圏に対する構想を地方

制度調査会から昭和四十四年十月

十五日付で答申を得ている。

それによると、一市ないし二

市を中核とし、その周辺の農山漁

村地域を合せて人口がおよそ十

人以上となる圏域で、市町村の自

主性を尊重しながら都市的な生活

環境施設を整備し、同時に広域行

政の体制をつくることをねらいと

している。

秋田周辺広域圏は

二市八町二カ村

秋田周辺広域市町村圏は

二市(秋田市、男鹿市)八

町(五城目町、八郎潟町、

飯田川町、昭和町、天王町

若美町、河辺町、雄和町)

二カ村(井川村、大湯村)

から構成されている。この

圏域の人口は昭和四十五年

の国勢調査によると、三拾

七万一千五百六十六人で同年秋

田県総人口の二一・九%を

占めている。しかし、秋田

市と天王町以外は各市町村

とも年々人口が減少してお

りこの広域行政は過疎対策

の一環ともなっている。

予想される開発の可能性

日本海時代の中核都市

徳川の幕政から脱出しよ

うとした時代、陸奥藩、長

州藩、土佐藩等、新政府の確立を

めぐって血で血を洗っていたころ

佐賀に鍋島閣下と称する偉い人物

がいた。

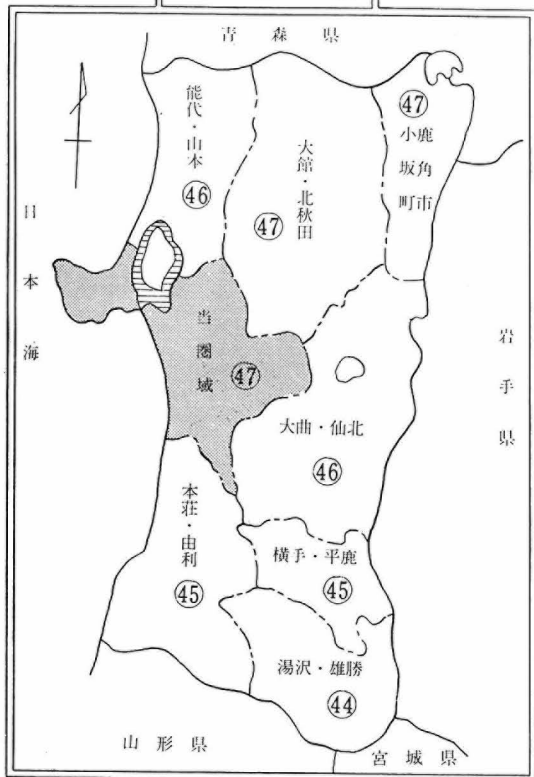
彼は当時の都を京都から大阪に

するのどくかと思情うろさい時

「日本は、まど十餘州では日本の

防衛はできぬ。どこかを奪り、そ

位置図



今日の共通性がある。大分横道にそれが、世界的に

大国の政治力が均衡のとれた現在

思想を超えた経済開発がいま時流

として受けとめられている。日中

日ソの経済交流の流通拠点として

その地理的な条件を備えている本

圏域は、対岸貿易と開発が盛ん

なるにつれて、文字通り日本海時

代の基地として飛躍的な発展が期

待される。政府もこの点をふま

えて、秋田湾臨海大規模工業基地

の建設構想を打ち出したのもそこ

に起因したのと思われる。

どんな計画をもっているのか

一、計画の基本方針(基本構想)

①快適で住みよい生活圏の形成と

豊かな人間性の創造

中心的新都市部に高度な中核管

理機能の集積をはかるとともに、

農村部についても、住民の生活行

動圏の広がりに応じた公共公益施

設の整備を促進し、また交通通信

施設の整備によって圏域の一体化

を促進する。

◎都市と環境

イ地方中核都市秋田市の中核管

理機能の充実

ロ土地利用計画の策定と広域都

市計画の推進

ハ市街地再開発と新市街地の造

成

ニ幹線道路、公園等都市施設の

整備

◎生活環境

イ上下水道・広域上下水道

ロ下水道・広域下水道

ハ百分普及(現在八四%)

◎社会福祉

イ児童福祉センターの整備、三

才児保育の充実

ロ母子福祉センターの整備

ハ心身障害者福祉センター、公

営住宅の建設

ニ老 人

・養護老人ホーム、特別養護老

人ホーム、老人福祉センター

交通事故相談所

県では、交通事故の被害にあい手続きがわからないために正当な補償が得られないで悩んでいる被害者のため、秋田県生活センター(秋田県児童会館内)に交通事故相談所を設け毎日相談に応じております。また、毎月第三金曜日、午前十時から県の相談員が八郎潟町牧場に出張してきて巡回相談所を開設しておりますので、気軽にご利用ください。その他、くわしいことは役場住民課(交対協係)におたずねください。なお、相談は無料です。

次号へ続く



4月15日の日曜日を返上して、県知事を先頭に、県庁の部課長、係員総出で工事の進捗状況を点検しながら総仕上げの指示をし開場式の万全を期す。

岩野山保健保全林 最後の仕上げ急ピッチ

～全国から一千人～

岩野山保健保全林の開場式は、あと十日を残すのみとなった。当日は、常陸宮両殿下をはじめ、全国から約千人のお客さんとあつて愛鳥山荘等の施設、道路、側溝などの最後の仕上げを急ピッチで進めている。

国道二八五号線から二百メートル

平方メートル。「管理舎七十二平方メートル」。

◆野鳥五十種

これまでの調査では、現在この森の中に住んでいる鳥が五十種、中でも珍しいのは、サンコウチョウで、これはスズメ大の鳥であるが、雄の尾は三〇センチメートルにも達し、濃い茶色で眼帯部は青色で美しい。夏鳥として広葉樹林帯に渡来し、日、月、星ホイと鳴くので三光鳥の名がつけられた。植物はワラビ等八十五種類となっている。獣類は、カモシカ、リス等七種類。岩野山果樹園の実が落ちてくる頃、クマの出没もチラホラ。カエル等の両生類が五種類、モリアオガエルが珍らしい。ハ虫類はマムシの黒変等七種類。昆虫はオニヤンマをはじめ六十三種類となっているが、今後の調査でもっと増えるものと思われる。

秋田県野鳥コンサルタントの佐藤英一氏は、この森の動植物の生息状態について、次のよう語っている。

「この岩野山には原住民が住んでいた形跡がある。そのため長い間ハゲ山の状態であったことが、腐植土の少ないことで認められる。岩盤はいたるところヒビ割れが入っている状態で、概して四度の地下水が湧き出るため、雑木等の成育はよくない。ただ、鳥と木と植物の種類が非常に多い。そして珍しいことは、海岸と高山にしかないはずの植物や、おはぐろ杉いわゆる杉の原種があることである。今回相当数うえた木が成木になる頃には、もっとも昆虫が増える。今後豊かな森にするにはもっと保全技術のレベルアップが必要だと思ふ。」

町消費者物価指数 (48年1月分)

1月の町消費者物価指数は総合で、111.1となり前月比0.2%、前年同月比3.9%の上昇となっている。食料指数は112.0前月比0.1%前年同月比4.3%増住宅指数は106.0前月比0.1%前年同月比4.4%増光熱指数は103.3前月比0%前年同月比-0.7%被服指数120.0前月比0.1%前年同月比7.0%増雑費指数109.8前月比0.5%前年同月比3.0%(別表参照)となった。

昨年後半より新聞紙上に「卸売り物価の上昇」と見出されてから今月まで消費者物価指数も上昇の一端をたどって来た。これはすでに大豆・木材・皮製品・毛糸などが値上りしたため全体の物価の60%以上を占めていた。現在卸売り物価が記録的な上昇をしている以上今後消費者物価はもっと値上りするものと思われる。卸売り物価が上昇してから消費者物価に影響するのは6ヶ月から9ヶ月経過してからであると言われている。卸売り物価の上昇の主因は「売値惜しみ、買いため」の対象となっている繊維製品・食料品・木製品がその座を占めている。今後も消費者物価指数は急上昇するものと思われる。

45年=100

品目	指数	対前月		対前年同月		品目	指数	対前月		対前年同月	
		上昇率%	上昇率%	上昇率%	上昇率%			上昇率%	上昇率%		
総合	111.1	0.2	3.9	家具什器	99.0	0	0.6				
食料	112.0	0.1	4.3	光	103.3	0	-0.7				
主	109.7	0.7	6.2	電気ガス代	100.0	0	0				
その他の食料	112.5	-0.1	3.9	その他の光熱	106.3	0	-3.1				
魚	118.9	-3.2	-2.2	被服	120.0	0.1	7.0				
生鮮魚介	131.5	-4.5	1.8	衣料	123.5	0.2	8.7				
塩干魚	123.4	0	-10.1	身の回り品	110.5	-0.1	1.8				
肉	110.5	0.8	9.0	雑費	109.8	0.5	3.0				
乳	114.7	-1.6	1.6	保健衛生	109.8	0	7.9				
野菜	113.7	16.1	32.1	保健医療	109.6	0	8.7				
乾	119.7	0	0	美容衛生	110.0	0	7.0				
加工食品	118.4	0	-0.3	交通通信	107.9	2.6	1.0				
調味料	114.4	0	2.6	自動車	101.8	0	0.3				
菓子	94.6	-4.2	-2.1	教育	115.4	0	7.3				
菓子	103.8	0	0	文教	123.1	0	5.3				
果	84.0	-9.6	-5.0	娯楽	115.2	0.5	1.1				
酒	108.7	0	2.4	たばこ	100.0	0	0				
飲料	101.2	0	0	その他の雑費	101.2	-0.1	0				
外食	116.8	0	11.2	※季節商品を除く総合	111.0	0.2	3.5				
住居	106.0	0.1	4.4	県	112.9	1.3	5.0				
家賃	108.9	0	2.9	中央	112.3	1.3	4.4				
設備	121.6	0.2	13.1	県	115.1	1.5	5.7				
水道	100.0	0	0	南	111.9	1.4	5.4				

◆常陸宮ご夫妻上町通りを通過

五月十日晴天の町合は、岩野山保健保全林の「すみどりの広場」で午後二時から鳥獣保護センターの開場式典がおこなわれるが、午後三時三〇分頃には、全日程を終了する予定である。そしてお帰りの際は、中川原/川原町/今町を通過し、消防署前の十字路を左折して一路秋田方面へ向うことに

◆通過町内は国旗で奉迎

これはあくまでも本人の意志をふまえてのことだが、常陸宮ご夫妻のお帰りの際は、通過町内の各三時三〇分頃には、全日程を終了する予定である。そしてお帰りの際は、中川原/川原町/今町を通過し、消防署前の十字路を左折して一路秋田方面へ向うことに

◆常陸宮ご夫妻をお見送りす

五月十日晴天不順の場合この行事はすべて中止になります。

春の交通安全運動を終って

四月一日から十五日まで春の交通安全運動が行なわれましたが、五城目町役場をはじめ交通安全協会、交通指導隊、小中学校、その他関係機関、団体の熱心なご協力により昨年の同期には交通事故で四件あった交通事故も今回は無事故でした。

一、学校、幼稚園等から帰る時の正しい通行。
二、路上遊ぎと道路への飛び出し。
三、止まっている自動車の陰から飛び出しや、直前横断はしない。

四、自動車や自転車を運転する方は、交差点に近づいた時や住宅のある街中で徐行運転をする。
五、自転車には正しい乗りかたをする。

五城目警察署

青少年健全育成の相談相手

少年保護育成委員決まる

不幸な交通事故が起きなかつたことを皆さんと共に喜び申しあげます。

次の世代を担う青少年を非行から守り健全な育成をはかるため、少年保護育成運営委員会が五城目警察署管内に組織されましたが、そのうち五城目町地区の委員が、次のように決まりましたので、いつでも積極的に活用くださるようお願いいたします。

- ・昭和四十八年度五城目町地区少年保護育成運営委員名
- 安東 誠 歯科医 川原町
- 分銅 良一 僧侶 紀久米町
- 吉岡 良一 教職員 築地町
- 福島 修 教職員 米沢町
- 佐藤善太郎 会社員 西野
- 草皆 茂樹 農業者 帝釈寺

- 阿部 三郎 公務員 田町
- 伊藤 富司 旅館業 古川町
- 宮部 孝順 僧侶 湯ノ又
- 宮川庄太郎 農業者 帝釈寺
- 菊地 卓幸 製材業 田町
- 館岡 昭雄 団体職員 上高崎
- 渡辺 昭作 教職員 紀久米町
- 千田安太郎 公務員 西野

青少年の非行は最近広域化の一途をたどっており、とくに青少年の「たまり場」や「不審な行動」「交遊関係」「酒、たばこ」等で見聞した場合は、直ちに前記委員にご相談してください。

非行は広域化とともに屋内等に潜伏していますので、広く住民の理解と協力がなくては防止出来ません、協に陽によろしく願います。

撤去方お願いします

田町一番町までの川端道路わきや、田町新畑町までの戸村堰端、各地の用水路の上等に、薪と思われる古材、古タイヤ、けんちき、中古車、生活用品の廃品類等の放置が相当量散見されますので、所有者においで出されるだけ早く撤去するようお願いいたします。

山・火・事・予・防・運動

四月十一日～五月十日

燃やすまい

あなたひとりの森でない

と、たき火二八％、パコ三％、その他二〇％と全体の八二％が不注意による人為火となっている。

- ①タバコの灰がらは必ず消す事
- ②たき火の吹いと始末を完全に
- ③車からたばこの投げ捨てはやめ
- ④火入れの許可は必ずとること



「ボク」は山火事防止のシンボルマーク「リス君」です。

どうぞよろしく!!

<学校紹介>

杉沢小学校

観察の目を開く教育をめざして

五城目駅より、バス馬場目録で15キロ、学校入口には「杉沢小学校自然観察園」の札が立っている。八月、五城目教委工藤富雄主事、林野弘済会佐藤康彦氏の指導を受け全校児童職員が樹木名ラベル付けを行った場所である。

全校児童数は81名だが、この通学路を通るのは悪地の37名の坊井地の13名であり、杉沢の26名、合地の5名は別の通学路を通っている。恵まれた環境に、ただ浸っているだけでなく観察の目を開こうとして実施したものである。

地域性を考え、他との交流の機会を多くしようとして、他校との交歓、スポーツ少年団のキャンプ、高校の合宿等にはつとめて校地校舎の使用をさせている。

辺地の後れをなくすようにつとめながら、真心をこめてものごとをやりとげると、やさしい心で友だちと仲よくする子ども、勇気を出して正しいことを行

なう子どもと、いう児童像をめざしている。

四十八年度斎藤三郎彰会研究助成校として、研究テーマを決定したばかりであり、主体性のある意欲的な子どもに育つことをねがっている。

小中併置という特異な条件の中で施設の不備を克服し、小規模校のなりの積み重ねができたのは、近くの杉沢野木場や杉沢発電所等、地域の協力の大きいことが上げられる。各種の体育文化行事に参加し他校に劣らない成績をあげる事のできた一因ともなっている。町の学校教育重点事業のひとつに杉小体育館建設が決定したのも、地域の教育に対する理解、情熱を早くから結集し得たおかげである。

春の山菜、秋の紅葉と杉沢を訪れる人は絶えないが、近年急速に発展しつつある国営忠生スキー場の利用者も非常に多くなってきた。

四季を通じて自然の恩恵の大きいことも特色のひとつである。

するようにしてください。不用になつた箱等ごみ収集の時に業者がに依頼し、焼却又は投棄処分をする等整理と美化にご協力ください。雨期には事前に各自の近くの側溝等は常にきれいに掃除しておきましょう。

こんなことでお困りの方は 保健所の精神衛生相談を ご利用ください

●所内相談毎月第二金曜日
午後一時より三時まで保健所

●所外相談(巡回相談)毎月第四
金曜日 午後一時～三時

五月二日 富津内児童館
※内容としては

・子どもの性格や行動、知能が心配なとき

(ひきつけ、おねしょ、言語の問題、学校へ行かない、ぬすみ、ちえおくれなど)

・自分自身についての悩み

— 家庭、学校、職場などで

(いらぬする、気分が沈む、眠れない、不安でたまらない、頭が重い、浪費する、大酒を続けてのむ、乱暴する、仕事がいやだ、対人関係がうまくいかないなど)

・精神病やノイローゼなどのご家族の場合
(診察、治療、退院後の相談)

・中学生、高校生、その他個人の相談

(両親にもいえないで悩んでいる事が多くなっています)



まわりにもつ
まわりの
まわりにもつ
まわりの

その他いろいろと心の悩みがあるとき又本人がおいでになれない場合は、家族友人、職場の同僚などどなたでもお気軽においでください。また、電話や手紙などによる相談にも応じます。

心の健康のために
相談を：

今年度第1回 献血車巡回

◀ 採血5月14日(月) ▶

献血車巡回による採血は来る十四日(月)になっております。時間と場所は次の通りですので誘い合せて献血をして下さるようお待ちしております。

人命尊重のため
の「献血」には常に深い関心と力強いご協力をいただき感謝しております。おかげさまで昨年度は三〇〇本の目標に対し三〇六八本(一・五〇%)の採血が出来ました。今年度は三三〇〇本の目標になっております。昨年同様以上のご協力をお願いいたします。

今年度第一回の献血車巡回は五月十九日(日)五城目町献血車巡回を以て開始いたします。献血車巡回は、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

昭和四十八年度 第一回 危険物取扱者試験案内

秋田県では、消防法第十三条の三の規定に基づき危険物取扱者試験を次の要領で実施します。

一、試験の種類
甲種、乙種、丙種 危険物取扱者試験

二、受験資格
(イ) 乙種、知事、又は市町村長の許可を受けた製造所等で、六月以上危険物取扱の実務経験を有する者
(ロ) 丙種、特になし。

三、試験日時及び場所
昭和四十八年六月十七日午後一時三十分から午後二時三十分まで
於、秋田市手形中台一番地県立秋田高等学校

四、受験願書受付期間
昭和四十八年五月十一日から五月十九日まで

五、受験手数料
乙種 一、〇〇〇円
丙種 八〇〇円
六、詳しいことは消防署にお問合わせ下さい。

国民年金

昭和四十八年度
年金納付書送付について

いよいよ昭和四十八年度の年金保険料納付書がみなさまのお手もとに送付されました。納付組合員の分はそれぞれ一括組合長へ、その他は世帯主に直接送付されてくる筈でありますので、一度確認して置いて下さい。次に納付書の様式を秋田社会保険事務所の指導のもとに普及させたい。領収書は表紙の裏になっております。領収書の金額の表示はそれぞれの金融機関で記載していただくことになっておりますので、もし記載もれの方は記載して戻らして下さい。

また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

また協賛の推進協議会を開き、四十八年度の事業計画と予算等を決定しました。採血者には知事からの記念品とバッジ(二回以上は血液型も表示)を交付されます。

次のように変更の予定であります。受給額が二倍半から三倍にはね上ると同時に保険料も四十九年一月から上がるようになっております。保険料が上がりまますと一度に納めるのが、困難になって来ますので納期毎に納めるようにして下さい。何事もスタートが大事です。みんなと一緒に踏み切つて期限におくれないようにして下さい。

次のように変更の予定であります。受給額が二倍半から三倍にはね上ると同時に保険料も四十九年一月から上がるようになっております。保険料が上がりまますと一度に納めるのが、困難になって来ますので納期毎に納めるようにして下さい。何事もスタートが大事です。みんなと一緒に踏み切つて期限におくれないようにして下さい。

次のように変更の予定であります。受給額が二倍半から三倍にはね上ると同時に保険料も四十九年一月から上がるようになっております。保険料が上がりまますと一度に納めるのが、困難になって来ますので納期毎に納めるようにして下さい。何事もスタートが大事です。みんなと一緒に踏み切つて期限におくれないようにして下さい。

次のように変更の予定であります。受給額が二倍半から三倍にはね上ると同時に保険料も四十九年一月から上がるようになっております。保険料が上がりまますと一度に納めるのが、困難になって来ますので納期毎に納めるようにして下さい。何事もスタートが大事です。みんなと一緒に踏み切つて期限におくれないようにして下さい。

次のように変更の予定であります。受給額が二倍半から三倍にはね上ると同時に保険料も四十九年一月から上がるようになっております。保険料が上がりまますと一度に納めるのが、困難になって来ますので納期毎に納めるようにして下さい。何事もスタートが大事です。みんなと一緒に踏み切つて期限におくれないようにして下さい。

次のように変更の予定であります。受給額が二倍半から三倍にはね上ると同時に保険料も四十九年一月から上がるようになっております。保険料が上がりまますと一度に納めるのが、困難になって来ますので納期毎に納めるようにして下さい。何事もスタートが大事です。みんなと一緒に踏み切つて期限におくれないようにして下さい。

次のように変更の予定であります。受給額が二倍半から三倍にはね上ると同時に保険料も四十九年一月から上がるようになっております。保険料が上がりまますと一度に納めるのが、困難になって来ますので納期毎に納めるようにして下さい。何事もスタートが大事です。みんなと一緒に踏み切つて期限におくれないようにして下さい。

次のように変更の予定であります。受給額が二倍半から三倍にはね上ると同時に保険料も四十九年一月から上がるようになっております。保険料が上がりまますと一度に納めるのが、困難になって来ますので納期毎に納めるようにして下さい。何事もスタートが大事です。みんなと一緒に踏み切つて期限におくれないようにして下さい。

項目	1期4,5,6月分 6月末日まで	2期7,8,9月分 9月末日まで	3期10,11,12月分 12月末日まで	4期1,2,3月分 3月末日まで	合計金額
定額分	1,650円	1,650円	1,650円	2,700円	7,650円
付加年金分 (旧所得比例)	1,050円	1,050円	1,050円	1,200円	4,350円
計	2,700円	2,700円	2,700円	3,900円	12,000円
五年々金分	2,250円	2,250円	2,250円	2,700円	9,450円

暮らしの案内

定期予防接種(種とう)実施

このことについて、次の日程により実施しますから、予防接種を受けるようおしらせします。

- ・馬場目・大川内川・富津内地区 五月十七日(木) 医師 笹尾 知
- ・五城目・面潟地区 五月十七日(木) 医師 畑沢 実

種とう接種 役場第一会議室

①対象者

- ・種とう接種 役場第一会議室 後一・三〇(二)・三〇
- ・馬場目・大川内川・富津内地区 五月九日(水) 医師 畑沢 実
- ・五城目・面潟地区 五月十一日(金) 医師 笹尾 知
- ◆種とう検診 役場第一会議室 後一・三〇(二)・三〇

保健衛生五月の業務案内

保健衛生課五月上旬の業務について左記の通りおしらせしますので、よろしく参加とご協力をお願いいたします。

- ・十一日 後一時半 種痘予防接種Ⅱ 役場第一会議室
- ・十四日 前九時半Ⅱ 本町四カ所 献血車巡回による採血
- ・十七日 後一時半 種痘の検診Ⅱ 役場第一会議室
- ・十八日 後一時 三才児検診Ⅱ 保健所
- ・二十一日 後一時 母親学級Ⅱ 五城目町公民館
- ・二十二日 後一時 乳児検診Ⅱ 保健所
- ・二十四日Ⅱ 二十五日 前九時半 第一次結核検診Ⅱ 五城目地区
- ・二十四日 前十時 南秋河辺郡国保協議会
- ・二十五日 後一時 役場第一会議室
- ・二十九日Ⅲ 三十一日 前九時半 第一次結核検診Ⅱ 五城目地区

- ・十・十一日 前九時 種痘予防接種 役場第一会議室
- ・九日 後一時半 乳児健康相談
- ・九日 前九時半 春季六の登録と狂犬病予防注射
- ・九日 前九時半 電報電話局前
- ・九日 後一時 精神衛生巡回相談Ⅱ 富津内児童館
- ・二十九日Ⅲ 三十一日 前九時半 第一次結核検診Ⅱ 五城目地区

②問診票の事項は、お子さんの健康状態をみきわめるために重要な事項ですので、必ず記入して当日忘れては母子手帳といっしょにもって来てください。(家から出る前に必ずお子さんの体温を測定し、記入してください。)

老人社会奉仕団 奉仕活動始まる

四月二十三日午前十時から五城目町老人社会奉仕団(团长館岡崎 郎氏)八十名は七班に分れて雀籠公園の清掃奉仕に奮闘された。折柄五分咲き桜の下で枯枝や雑草を集める者、松葉やよみを運ぶ者空びん、空かんを集める者連ぶる全山一帯をきれいに片づけた。

赤十字募金運動始まる

今年も又五月一日から全国一斉に赤十字募金運動が始まります。言うまでもなく赤十字活動に使われる訳で御座いますが、本県の場合昨年七月の豪雨による罹災者へ多額救済金がよせられております。本町では近日中に係員の方(町内役員又は婦人会役員の方)がお願いに上りますので昨年より若干多目にお願い申し上げます。

老人クラブ連合会 総会開催

五城目町老人クラブ連合会では四月二十三日午後一時三十分から五城目公民館にて定期総会を開催し、左記事項を協議決定した。一、昭和四十七年度取支予算 一、昭和四十八年度取支予算 一、昭和四十八年度取支決定 一、昭和四十七年事業報告について 一、昭和四十八年事業計画について 一、役員改選について

仕事と私

大川 浅野美弥子



私は大川に住む二十歳の理容師です。小さい頃から、母に「美弥子は、家に残って私の仕事を手伝わなければいけないのだよ」と言い聞かされて来たものでした。自分も、そうするのと同じ親孝行であり、自然なこと、親の抵抗も感じないまま、理容学校を卒業し、家で仕事を手伝うことになったのです。理髪の仕事は何も知らない私に、「何だかって慣れないはづらいなのだ」と、口ぐせのように言いながら一生懸命覚えようとしていた私を、じっと見守ってくれていました。

私が、何よりもつらかったのは同級生達がまだ学生であることでした。日曜日など、遊びが一踏になって映画を見たり、遊ばましている様子を見ると、うらやましくてどうにもならなくなってしまう私です。しかしそんな私も、同級生の笑顔には本心が湧きつけられてきました。日曜日は私が仕事なので、月曜の晩などは友達が来てくれたりして、色々な悩みも、話を話し合えられた事も、数知れなくあります。私はそんな同級生をうらやんだりした自分が恥しかった。悲しい時も、苦しい時も、自分

清く生いたつ願こそ 理想を共に語るもの 人生、雑草の如く力強かれ